

## 確認テストchallenge②-I (計画)

---

### 問題 1

建築及び都市の計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. ソシオペタルは、複数の人間が集まったときに、異なる方向に身体を向けて他人同士でいようとするような位置関係をいう。
2. ユニバーサルデザインは、全ての人を対象としたものであり、障がいの有無、年齢や体型の違い、身体機能の差等に関係なく、可能な限り誰もが利用できるデザインをいう。
3. パッシブデザインは、建築物自体の配置・形状、窓の大きさ等を工夫することにより、建築物内外に生じる熱や空気や光等の流れを制御し、暖房・冷房・照明効果等を積極的に得る手法をいう。
4. スマートシティは、広義では、都市が抱える諸課題に対して、情報通信技術等を活用しつつ、マネジメント(計画、整備、管理・運営等)が行われ、全体の最適化が図られる持続可能な都市又は地区をいう。

### 問題 2

日本の歴史的な建築物に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 日光東照宮社殿(栃木県)は、本殿と拝殿との間を石の間でつないだ権現造りの例である。
2. 伊勢神宮正殿(三重県)は、平入りで、切妻屋根に堅魚木と千木をもち、柱を全て掘立て柱とした神明造りの例である。
3. 厳島神社社殿(広島県)は、神体山とする宮島の弥山を祀るために島の海浜に設けられており、本殿は身舎の前後に庇を付けた両流造りの例である。
4. 出雲大社本殿(島根県)は、正面の片方の柱間を入口とした左右非対称の平入りの形式をもつ大社造りの例である。

### 問題 3

「建築様式又は芸術様式」と「建築作品(建築家)」との組合せのうち、**最も不適当な**ものは、次のうちどれか。

	建築様式又は芸術様式	建築作品(建築家)
1.	ルネサンス建築	フィレンツェ大聖堂の大ドーム (F. ブルネレスキ)
2.	バロック建築	バシリカ・パラディアーナ (A. パラディオ)
3.	アール・ヌーヴォー	タッセル邸 (V. オルタ)
4.	国際様式	レイクショアドライブ・アパートメント (ミース・ファン・デル・ローエ)

### 問題 4

建築物の開口部に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 住宅において、外部建具を二重サッシとすることは、遮音性を高めるのに有効である。
2. 連窓を層間変位の大きな建築物に設ける場合、地震時の安全性を向上させるために、ガラスの四周を強固に固定するほうがよい。
3. 突出し窓は、横長形状で寸法の小さい開口部に適しており、気密性・水密性に比較的優れているが、室内からガラス外面の掃除がしにくい。
4. 方立ガラスを用いるガラススクリーン構法において、ガラスの厚さが同じ場合、吊下げ型構法は、自立型構法に比べてガラスの高さ方向の寸法を大きくすることができる。

## 問題 5

建築計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. フリーアドレスオフィスは、座席を在籍者で共有し、空間の効率的な利用とコミュニケーションの活性化とを図るオフィスである。
2. デイサービスセンターは、介護者の負担を軽減するため、寝たきりの高齢者等を数日間入所させ、介護サービスを提供することを主な目的とした施設である。
3. アリーナ型のコンサートホールは、客席が舞台を取り囲むように配置されたもので、演奏者と聴衆との間に一体感が生まれやすい。
4. 立体自走式の駐車場におけるサイドスロープは、スロープと車室とを分離する方式である。

## 問題 6

環境に配慮した建築計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 小学校の教室やオープンスペースに、太陽熱を利用した床暖房を採用し、床スラブ下面からの熱損失を防ぐために、コンクリートの床スラブの下面に断熱を施した。
2. 図書館において、貴重書庫を半地下に設け、年間を通じて自然換気を行った。
3. 体育館において、屋根をドーム型とし、ベンチュリー効果による換気を促進するために、頂部の形状を工夫し、遠隔操作式の換気口を設けた。
4. 郊外に建つ研究所において、クールチューブ・ヒートチューブの効果を利用するために、地下のピットを通して、空調機に外気を導入した。

## 問題 7

建築物の各部寸法に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 小型自動車用の自走式地下駐車場において、二方通行の車路の屈曲部の内法半径を、5 mとした。
2. 事務所ビルにおいて、収容人員15人程度の会議室の大きさを、5 m×9 mとした。
3. 図書館の開架室における書架の間隔については、車いす使用者の利用と通行に配慮して、225cmとした。
4. シティホテルのフロントカウンターの高さについては、一般用を85cm、車いす使用者用を75cmとした。

## 問題 8

学校の計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 特別教室型は、普通教科をクラスルームで行い、特別教科を専用教室で行う方式である。
2. 教科教室型は、全教科について専用の教室を設け、生徒が時間割に従って教室を移動する方式である。
3. 総合教室型は、教科の枠を越えた弾力的な学習を展開するため、関連のある教科ごとに教室をまとめる方式である。
4. プラトーン型は、全クラスを時間帯で普通教室を使用するクラスと特別教室を使用するクラスに二分し、それぞれを一定の時間ごとに入れ替える方式である。

## 問題 9

高齢者、障害者等の利用に配慮した建築物の計画に関する次の記述のうち、「高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準(国土交通省)」に照らして、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 公民館の便所において、車椅子利用者用便房における便器洗浄ボタンは、ペーパーホルダーの直上に設置した。
2. 博物館の便所の計画において、乳幼児用おむつ交換台等の乳幼児連れ利用者に配慮した設備は、利用者の分散を図る観点から多機能便房に設けることは避け、男性用及び女性用の便所内にそれぞれ設けた。
3. ホテルのエレベーターにおいて、エレベーターの籠内の階数ボタン等の点字表示は、ボタンが縦配列であったので、それぞれのボタンの右側に設けた。
4. 庁舎の避難設備・施設の計画において、利用者が安全に救助を待つための一時待避スペースを階段室内に設け、待避した際に助けを求めたり状況を伝えたりするためのインターホンを設置した。

## 問題 10

都市計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. トランジットモールは、ショッピングモールの形態の一つであり、商店街から一般の自動車、公共交通機関を排除した歩行者専用の空間である。
2. インフィルハウジングは、クリアランス型の再開発の反省から考えられたもので、地域社会の継承等を原則として、既成市街地の街区更新を行う手法である。
3. ボンエルフは、歩行者と自動車が共存できるように計画された街路空間である。
4. パークアンドライドは、一般に、郊外の鉄道駅の付近に駐車場を整備し、自家用車から鉄道に乗り換えることにより、中心市街地への自家用車の流入を減らす手法である。

## 問題 1 1

都市再生の事例に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 小布施町(長野県)においては、明治時代に建築された黒漆喰仕上げの建築物を保存・改装し、この建築物を核とした街並み「黒壁スクエア」を中心にして観光振興によるまちづくりを行っている。
2. 富山市(富山県)においては、持続可能なコンパクトシティの実現を目指し、L R T (Light Rail Transit)を導入することで、公共交通の活性化、公共交通沿線地区への居住促進、中心市街地の活性化等を図っている。
3. 横浜市(神奈川県)においては、「クリエイティブシティ・ヨコハマ」の実現を目指し、歴史的建造物や鉄道高架下等を活用した文化芸術活動を支援するための拠点づくりを行っている。
4. 環状第二号線新橋・虎ノ門地区(東京都)においては、道路の上空及び路面下において建築物等の整備を一体的に行うことができる「立体道路制度」を活用し、この地域における居住機能や文化・交流機能の導入、業務機能の質の高度化等を図っている。

## 問題 1 2

首都の計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. フランスの首都であるパリは、城壁を取り除いた跡に環状のブルヴァールを造り、それに放射状の幹線を追加して、交通の利便性の向上と都市景観の形成を図る計画案に基づいている。
2. オーストラリアの首都であるキャンベラは、三つの都市機能(中央官庁街、市政庁、業務商業機能)を三角形の頂点に相当する位置に配置して都心部を構成し、その外側を郊外住宅地とする計画案に基づいている。
3. ブラジルの首都であるブラジリアは、ジェット機形の平面形状をもち、機体の胴体に相当する部分を住居地域、翼に相当する部分を政治的中枢地域とする計画案に基づいている。
4. アメリカの首都であるワシントンD. C. は、ポトマック川から国会議事堂に至る軸に象徴的な役割をもたせ、格子状街路に放射状街路を組み合わせた計画案に基づいている。

### 問題 1 3

住宅等に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 接地型の集合住宅の共用庭は、コミュニティの活性化を図るほかに、住棟間のプライバシーを確保するための緩衝スペースとしても機能させることができる。
2. 住宅の設計において、高齢者の部屋を出入口近くに配置すると、外部からのケアサービスを受けるうえで有効である。
3. 住宅地まわり等の道路において設けられるハンプは、車の速度を歩行者と同程度までに落とすことを目的としている。
4. 超高層住宅における非常用エレベーターは、平常時において一般乗用エレベーターとして使うことができない。

### 問題 1 4

博物館・劇場の計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 博物館の保存、修復のための調査・研究部門は、研究対象である収蔵品の移動を最小限に留めるために、調査・研究部門と収蔵部門とを隣接して設ける計画とした。
2. 博物館の収蔵部門は、収蔵庫内の保存環境を一定に保つため、前室を設ける計画とした。
3. 劇場の搬出入のためのサービスヤードにおいて、ウィング式(荷台の側面と屋根面を一体として上方に開くことができるもの)の大型トラックが停車するスペースの、床から天井までの高さを4 mとした。
4. 劇場において、定員600人の固定式の客席部分の面積(通路を含む。)を、400㎡とした。

## 問題 1 5

公共建築物とその特徴に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 水戸芸術館(茨城県水戸市)は、公園内に立地するため、周辺環境との調和を重視し、高さは2階と低く抑え、建築群を回廊でつないだ施設である。
2. 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館(香川県丸亀市)は、建築と美術と都市空間が一体となった景観に寄与しており、駅前の広場に面した壁画部分に入口をもつ施設である。
3. 八代市立博物館「未来の森ミュージアム」(熊本県八代市)は、公園の一角に築かれた丘に埋まるように1階の展示室があり、2階にエントランス、最上階に収蔵庫が設置されている。
4. 新潟市民芸術文化会館「りゅーとぴあ」(新潟県新潟市)は、本体施設の屋上庭園と複数の浮島状の空中庭園が回遊性をもつペデストリアンデッキで結ばれ、公園と一体化したパブリックスペースを形成している。

## 問題 1 6

一般的な総合病院の計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 看護動線の短縮及び病室の観察の容易さを確保するため、看護拠点については、ナースステーションのほかにナースコーナーを設け、分散配置した。
2. 病院管理の効率及び患者の動線を考慮して、外来部門を診療部門と病棟部門との間に配置した。
3. 診療部門の機能拡張に対応した増改築が可能なように、平面計画においては多翼型を採用した。
4. 一般病院において受入れ可能な感染症に対応した病室を設けるに当たって、隔離病棟ではなく、一般病棟に感染症の患者を隔離できる病室として設けた。



### 問題 17

美術館(設計者)に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. ニューヨーク近代美術館(谷口吉生)は、敷地の北側と南側に通抜けが可能なエントランスホールがあり、中庭と連続する空間となっている。
2. ロサンゼルス現代美術館(磯崎新)は、赤砂岩の外壁をもつ基壇部があり、その基壇部の上にピラミッド型のトップライト等が配置されている。
3. フォートワース現代美術館(安藤忠雄)は、平行に並べられた長方形の室によって展示室が構成され、その展示室には日差しへの配慮から深い庇が掛けられている。
4. アスペン美術館(坂茂)は、建築物の中央部にアトリウムがあり、アトリウムに面した螺旋状の<sup>らせん</sup>スロープによって、最上階から地上階まで連続した空間となるように計画されている。

### 問題 18

建築物の設計・工事監理の契約に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 一級建築士の設計によらなければならない建築物の工事において、設計施工一貫の工事であれば、工事監理者を置く必要はない。
2. 工事監理者は、工事が設計図書のとおりに実施されていないと認めるときは、直ちに工事施工者に対してその旨を指摘し、設計図書のとおりに工事を実施するように求め、工事施工者がこれに従わないときには、その旨を建築主に報告しなければならない。
3. 一級建築士事務所において、建築士法で定める重要事項の説明については、管理建築士のほか、当該建築士事務所に属する一級建築士も行うことができる。
4. 建築士は、建築士事務所としての登録を受けないで、他人の求めに応じ、報酬を得て、設計又は工事監理の業務を行ってはならない。

## 問題 19

建築積算に関する次の記述のうち、建築工事建築数量積算研究会「建築数量積算基準」に照らして、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 受注者の任意で行われることが前提である直接仮設には、それぞれの仮設材そのものを計測せずに仮設の設置範囲(建築面積、延べ面積)を数量とする項目がある。
2. 主仕上の数量は、衛生器具、電気器具、換気孔、配管、配線等の器具の類による各部分の仕上の欠除が1か所当たり0.5㎡以下のときは、その欠除は原則としてないものとする。
3. 鉄骨材料のうち、アンカーボルト類の所要数量については、設計数量に4%の割増をすることを標準とする。
4. 鉄筋の数量を算出する場合、帯筋及びあばら筋の長さについては、それぞれ柱及び梁のコンクリートの断面の設計寸法による周長を鉄筋の長さとし、フックはないものとする。

## 問題 20

プロジェクトマネジメントに関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 工事発注における施工分離発注方式は、一般に、建築工事と各種設備工事に分ける等、工事請負契約を工事種別ごとに行う方式である。
2. 建築プロジェクトにおけるSPC(特定事業目的会社)は、複数の建設業者が特定のプロジェクトのために組織する共同企業体である。
3. 工事発注におけるコストオン方式は、一般に、建築主が専門工事業者を選定し、工事費を決定したうえで、その工事費に元請の管理経費を加えて建築の元請会社に工事発注する方式である。
4. CM(Construction Management)方式は、一般に、技術的な中立を保ちつつ発注者の側に立つコンストラクションマネージャーが、設計・発注・施工の各段階において、設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、品質管理、コスト管理等の各種のマネジメント業務の全部又は一部を行うものである。